



准教授
副学部長・教務部長

鳥居 昭久

とりい あきひさ

理学療法学科

【専門領域】

障がい者スポーツ

スポーツ理学療法

健康科学

研究・実務の業績

1. 鳥居昭久：競技種目特性に応じたテーピングの工夫～障がい者スポーツにおけるテーピング～：臨床スポーツ医学Vol.39, No.9 2019
2. 飯沼素子, 鳥居昭久：女子軟式野球選手の基本的競技能力調査報告：スポーツパフォーマンス研究No.11 2019
3. 鳥居昭久, 荒谷幸次：インドネシア2018アジアパラ競技大会帯同報告と国際総合スポーツ大会におけるトレーナー支援についての課題：愛知医療学院短期大学紀要第10号 2019
4. 鳥居昭久, 藤本大介：スポーツ競技種目特性に基づいた理学療法～ボート競技：ローイング動作を中心に：理学療法Vol.36, No.1 2019

学生へのメッセージ

学生の皆さん、ようこそ東京保健医療専門職大学へ。
皆さんには、大切な2点を是非とも心において欲しいです。

まずは、この大学に入学して、自らが目指す目標（夢）をしっかりと持ってください。
少し厳しいことを言いますが、「なぜこの大学に進学してきて、何をを目指しているのか？」…が言えないようでは、ここで学ぶ意味が有りませんから、別の道を選ぶべきであると私は思います。
青春の大切な時間と、膨大なお金を、自分のために投資するのですから、はっきりとした目標（夢）を持って、その為に努力して欲しいと思います。努力しても、努力しても、苦勞することはたくさん有るはずですが、しかし、夢を持っている人は、必ず素晴らしい力を発揮することができます。ぜひ、目標（夢）をはっきり持ちましょう。

2点目は、感謝の気持ちを忘れないで欲しいということです。
私は、自分自身の子供たちが皆さんと同じような年代の大学生でもあるので、大学の教員という視点とともに、父親の視点でも皆さんを見守りたいと思っています。
皆さんの親御さんは、皆さんの大学進学に伴い、経済的にも、心理的にも、絶大な支援を行っているはずですが、皆さんは、それに本当に感謝してください。親御さんは、自分ではできないことを、我が子に託して応援してくれているはずですが、ですから、常に“感謝の心”を忘れないで欲しいと思います。もし、それ出来ないようなら、私は皆さんの親の代わりに叱るかもしれません。

みなさん、夢に向かって、一緒に頑張りましょう！